

## 第 10 回東京部会・東京都放射線技師会合同学術講演会のご案内

東京部会と東京都放射線技師会の合同事業であります合同学術講演会を下記の内容で開催致します。今回は乳がんの検出率が高いといわれている乳房 MRI について撮像方法から読影のポイントまでをわかりやすくご講演していただく予定です。

乳房 MRI の基礎的な知識を持ちたい方からさらに専門的な知識を持ちたい方まで、多くの皆様の参加をお待ちしています。

### 記

開催日：平成 22 年 9 月 9 日(木曜日) 受 付 18 時 30 分～  
講演会 19 時 00 分 ～ 20 時 30 分  
会 場：(株)日立メディコ本社 秋葉原 UDX ビル 18 階 千代田区外神田 4-14-1  
テーマ：『 乳房 MRI の実際 』  
講 師：癌研究会有明病院 画像診断部医長 五味 直哉

### 【講演要旨】

乳腺疾患の精査として画像診断は良悪性の鑑別、手術適応の決定、切除範囲を決めるための広がり診断など多岐にわたりマンモグラフィ、超音波とならんで MRI が用いられています。また手術前に行われる薬物療法の効果判定にも画像診断は必須のモダリティとなっています。このように画像診断は乳腺疾患の診断～治療のプロセスにおいて重要な役割を担っています。

MRI が乳腺疾患の診断に用いられるようになったのは 1990 年代からと歴史はまだ浅いものの、機器および撮像法の進歩に同調してその重要性は急速に増しており、現在では乳腺疾患の画像診断はマンモグラフィ、超音波、(造影) MRI の 3 つの全く異なったモダリティを総合して行う他の臓器分野と比べて特殊なものとなっています。

今回は乳腺疾患における MRI の応用の実際について撮像法、適応などについて症例を中心にお話したいと思います。また MRI の今後の役割についても触れる予定です。

参加費：会員 1,000 円 非会員 2,000 円 学生会員、学生は無料  
交 通：J R 秋葉原駅（電気街口） 徒歩 3 分、 日比谷線秋葉原駅（2 番） 徒歩 4 分  
銀座線末広町駅（1 番） 徒歩 5 分、 新宿線岩本町駅（A 3） 徒歩 8 分  
連絡先：(社) 日本放射線技術学会東京部会連絡事務所

E-mail: [tokyobukai-adm@umin.ac.jp](mailto:tokyobukai-adm@umin.ac.jp) TEL. 03-5816-3066

以上  
担当：学術委員会

